

課題を見極め 別解を導くための 発想力を引き出す ワークショップ

発想を変えれば
仕事が変わる

庄内地域

6.25

13:15-17:00
(木)

山形県工業技術センター
庄内試験場 (三川町) 定員12名

県内4地域キャラバン

置賜地域

7. 2

13:15-17:00
(木)

山形県工業技術センター
置賜試験場 (米沢市) 定員12名

最上地域

7.16

13:15-17:00
(木)

最上総合支庁
(新庄市) 定員12名

村山地域

7.30

13:15-17:00
(木)

山形県工業技術センター
(山形市) 定員21名



デザインの発想力ワークショップ

【こんな方におすすめです】

- やっかいな問題が多くて困っている。
- 雑談やブレストから先に進まない。
- 今までとは違うやり方を探している。

経営者、リーダー、リーダー候補、新事業立案担当、企画、設計、営業、DX・デジタル化、生産技術、生産管理等、様々な属性の方に効果的です。

参加費：無料

対象：県内企業(支援機関は見学可)

定員：庄内・置賜・最上12名、村山21名
1企業から2名まで。先着順。

講師：工業技術センターデザイン専門職員



全国から注目されているプログラムです

山形県工業技術センターが令和5~6年度に研究開発し、内容を冊子にまとめ令和7年3月に発行しました。これまで全国から100件以上の問合せがあり、冊子は約1,000部配布、プログラムを200名以上が受講し、受講者からは高い評価を得ています。(令和8年5月1日時点)

デザインの発想力ワークショップとは？

受講者の声

「今までのやり方では、本当の課題にたどり着けない。改善を重ねても成果につながらない。議論しても結論が変わらない。」
 原因は、「課題の見つけ方」と「アイデアの出し方」にあるかもしれません。その解決の糸口となるのが、デザインの分野で培われてきた、本質的な課題を見極め、別解を導くための『デザインの発想力』です。本プログラムでは、その5つの力を体験し、日々の業務で使える発想力を引き出します。

デザインは、自分の仕事とはかけ離れた分野だと思っていましたが、日々の業務に役立てられそうな内容がいくつもありました。(20代男性)

視点を変え、頭を柔らかくしてくれる、とても楽しいワークショップでした。(30代女性)

【プログラム内容】

5つの力を体系的に習得

1. 自分をモチベートする
2. 余白を作る
3. 組み合わせる
4. 問いを問う
5. 作りながら考える

【得られる成果】

“ひらめき”から“使える力”へ

- ・仕事の意義を感じられる
- ・物事を柔らかく捉えられる
- ・新しいアイデアが出せる
- ・問題の根本を考えられる
- ・まずは手を動かせる



冊子

◎参加者全員に冊子「デザインの発想力」をプレゼントします。

◎受講者は、より深くデザインの活用が学べる『デザイン経営導入コース*』へエントリーできます。

*令和8年10月スタート。企業・組織の理念を再構築し、新規事業案をデザインするコース。

『やまがた&Dスクール』参加による成果事例

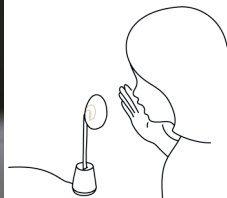
過去27社55名が参加し、新商品の開発や新事業の創出につながっています。

右の二次元コードから過去の内容をご覧ください。プログラムは一部異なります。



株式会社太陽機械製作所 (寒河江市)

チームのパーパス(理念、存在意義)を見直し、センサー印刷技術の新たな展開方法を検討。息に反応する知育ペーパークラフト型センサーライト『harna』を商品化し、新分野に参入。



株式会社栄進钣金製作所 (米沢市)

クリエイターとのコラボサービスやオリジナル商品を展開する、社内ベンチャー『eBラボ』を設立。地域をワクワクさせる取組みに発展。



お申込み・お問合せ



左の二次元コードから申込フォームにアクセスし、お申込みください。

申込×切：各地域3日前まで

事務局：山形県工業技術センター 企業支援部 (大場)
 〒990-2473 山形市松栄2-2-1

TEL 023-644-3222 / FAX 023-644-3228

<https://www.yamagatanodesign.jp/>

[やまがたのデザイン] で検索 🔍

事業名：令和8年度デザイン経営トランスフォーメーション促進事業
 主催：山形県／業務委託先：株式会社Sundays

